

防災情報と避難行動をもっと知ろう

防災情報の入手

① 田辺市 公式ホームページ

田辺市に関する情報を提供しています。
URL <https://www.city.tanabe.lg.jp/index.html>



② 田辺市 公式LINE

田辺市に関する情報を提供しています。



③ 田辺市 防災行政情報システム

防災行政無線で放送している各種情報について、メールで配信する登録制メール配信サービスを行っています。
URL <http://bousaigyousei.aamail.aikis.jp/>



④ 国土交通省 川の防災情報

全国の河川に関する防災情報をご覧頂けます。
URL <https://www.river.go.jp/>



⑤ 気象庁

全国の気象や災害に関する情報をご覧頂けます。
URL <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>



⑥ 和歌山県 防災ナビ

スマートフォンに気象情報や避難指示などの情報が通知されます。
【登録方法】スマートフォンから二次元コードを読み込み、アプリをインストールしてください。



⑦ 和歌山県 防災わかやま

和歌山県の防災関連情報をご覧頂けます。
URL https://bousai-wakayama.jp/dis_portal/



⑧ 地デジデータ放送による防災情報

地デジ放送のデータ放送で地域ごとの防災情報をご覧頂けます。
地デジ対応テレビのリモコン「dボタン」を押し、防災情報の項目を選択してください。



⑨ その他の情報についても田辺市公式ホームページからご確認ください。

- 緊急速報メール** 田辺市では、株式会社NTTドコモの緊急速報「エリアメール」、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社及び楽天モバイル株式会社の緊急速報メールを利用し、市内の携帯電話を所持している人に対して避難指示の情報を配信します。
- 防災行政無線** 気象警報の発表や防災情報等を緊急にお知らせするとともに、平常時には市政に関するお知らせを行うものです。
- ハザードマップ**
 - 田辺市公開型GIS「たなべWebMap」(情報政策課)
 - 田辺市地震ハザードマップ(防災まちづくり課)
 - 田辺市津波ハザードマップ(防災まちづくり課)
 - 田辺市津波避難マップ(防災まちづくり課)
 - 田辺市土砂災害ハザードマップ(土木課)
 - 田辺市洪水ハザードマップ(管理課)
 - 田辺市防災重点農業用ため池マップ・田辺市防災重点農業用ため池ハザードマップ(農業振興課)
 - 田辺市大規模盛土造成地マップ(都市計画課)

避難行動について

- ☑ 警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から避難しましょう。
- ☑ 「避難」とは「難」を「避」けることです。安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- ☑ 避難先は指定緊急避難場所だけではありません。安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。

大雨による洪水からの避難ポイント

- 原則は、浸水する前に避難することです。浸水してからの避難はさまざまな危険があります。市町村などからの情報に注意して早めの避難を心がけてください。市町村から避難指示が出された場合はためらわずに避難しましょう。市町村からの情報がない場合でも、住んでいる場所の条件などによって危険となる場合がありますので、危険を感じたらすぐに避難しましょう。特に子どもやお年寄り、体の不自由な人がいる場合は早めに避難しておきましょう。
- 避難するときは、紐で締められるなど、脱げにくく歩きやすいものをはいて外へ出ましょう。
- 氾濫した水の流れは、勢いが強いので水深が膝程度あると大人でも歩くのが困難になります。緊急安全確保として、高い堅牢な建物にとどまることも選択の一つです。氾濫した水は、茶色く濁っており、水路と道路の境や、ふたが空いているマンホールの穴は見えません。他のルートでの避難や自宅などの浸水しない場所に留まることを検討しましょう。
- 車での避難には、移動中に洪水等に見舞われる危険が潜んでいることや、渋滞を発生させるおそれがあることを認識しましょう。
- 安全が確認されて、自宅に戻ってきたときは、家の安全を確認しましょう。特に断線した電線がないか、電線が家に触れていないか調べ、あればすぐに電力会社に通報します。近所にも知らせ、電線に触れないように注意しましょう。自分で勝手に始末をしてはいけません。



出典：消防庁ウェブサイトより編集

避難バッグ・非常用備蓄品チェックリスト

避難バッグ 非常時に速やかな避難ができるように、リュックサック等にまとめておきましょう。

食料・飲料水 ※最低1日分

- 飲料水(500ml ペットボトル2本)
- 乾パン
- レトルト食品
- アルファ化米
- チョコレート・飴など



救急・衛生用品

- 消毒液
- 包帯
- ばんそうこう
- 常備薬
- マスク
- 手指消毒アルコール
- (ウェット)ティッシュ



貴重品

- 現金
- 鍵(家や車など)
- マイナンバーカード
- 判子
- 証書類の写し ●免許証 ●通帳 ●保険証書 ●権利書 など



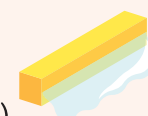
日用品

- 携帯トイレ
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 携帯充電器
- 乾電池
- ブランケット
- レジャーシート
- レインコート
- 防災用ヘルメット
- 衣類・下着類
- 洗面器具・タオル
- 歯ブラシ・歯磨き粉
- 笛
- 万能ナイフ
- 軍手
- ビニール袋
- 使い捨てカイロ
- 布製ガムテープ
- マッチ・ろうそく
- 筆記用具



その他

- 眼鏡
- ラップ
- お薬手帳
- コンタクト (洗浄・保存液も)
- 新聞紙



子どもがいる家庭

- ミルク(キューブタイプ等)
- 子供用紙オムツ
- 使い捨て哺乳瓶
- 子どもの靴
- 離乳食
- お尻ふき
- 抱っこひも



女性

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- おりものシート
- 中身の見えないゴミ袋

高齢者がいる家庭

- 大人用紙パンツ
- 介護食
- 杖
- 入れ歯・洗浄剤
- 補聴器
- 給水パッド

非常用備蓄品

災害発生後、数日間を自活できるようにおうちに備えておきましょう。普段から少し多めに食料・日用品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料・日用品を家に備蓄しておく方法(ローリングストック)がおすすめです。

食料・飲料水

- 最低3日分
- できれば 7日分×家族分

日用品

- 簡易トイレ
- トイレトペーパー
- ティッシュ
- カセットコンロ
- ガスボンベ
- ポリタンク
- ごみ袋

記載のある物以外にも、一人ひとり自分に必要だと思うものを考えて準備しておきましょう。